

議 事 概 要 書

会議名称	令和4年度 第1回社会教育委員会議（定例会）
日 時	令和4年4月23日（金）午後1時30分～2時40分
場 所	伊那市役所 502会議室
出席者	伊那市社会教育委員：委員10名（欠席なし） 事務局：教育長、教育次長、生涯学習課長、係長、担当 生涯学習課係長（文化財係長、文化施設係長、青少年係長、公民館係長、 高遠教育振興係長、伊那図書館長）
議 題	下記のとおり
議 事 内 容	
<p>1 開会（教育次長）</p> <p>2 委員の委嘱</p> <p>3 あいさつ</p> <p>教育長：本年度、第1回社会教育委員会にご出席いただきありがとうございます。3月22日に、令和3年度のまとめとなる委員会を開き、1ヶ月になる。この1ヶ月間、新型コロナウイルス感染症の非常に厳しい状況が続いている。4月11日だが、小中学校で13学級も閉じた。いったんゼロになったが、一昨日が6学級、本日も5学級が閉じている。新たに学級を閉じた中学校もあり、予断を許さない厳しい状況である。出来ることとして、日々の予防策を丁寧にし、子どもたちと一緒に取り組んでいく、そのことにつきると思い対応している。その新型コロナウイルス感染症であるが、私たちはコロナ禍で学んできたことを、教育委員会の運営方針の中にも書いてあるが、日常化と本質化が大事であるという話を以前にもさせていただいた。その中で、学校の授業や公民館講座などの日常的で本質的な取組みが、本当に大事であると思っている。そうした日常的な取組みの一層の充実を図っていく。そのように書かせていただいている。そのことは、本年度も継続させていただく。また、生涯学習課の取組みでも、日常的、本質的という言葉を使い、公民館の講座、文化施設の取組み等について大事に考えたいと書かせていただいている。この運営方針については、年明けの1月から定例の教育委員会で、意見を聞きながら作ってきている。このコロナ禍で子どもの環境が大きく変わった家庭が多くある。経済的に非常に苦しい状態であった時もある。その中で、食べる物とか、日々生活に必要な物等、気持ちの面でも、大変苦しい状況にある子どもが出てきていることは間違いのないわけで、虐待という言葉が思い浮かぶ。子どもをそうしたところから守るという気持ちで、子どもの命を守る、また見守る、そうした言葉を2か所、書き足しさせていただいた。この運営方針を委員の皆様にもお持ちいただき、お気づきの点、また、お考え等をお知らせいただければありがたいと思う。この社会教育委員の皆様にも、毎回のように申しているところだが、ご自分の目で、また足で、その場所に出かけて触れていただき、感じ取られたことやお考えを、この委員会で発表していただいている。そうした貴重な取組みを、私たちは、市民の皆さまに、いくらかでもお伝えしていくことが大事であると考えている。</p>	

新しい年、新しい委員を迎えての取組みに、ご期待を申し上げながら、挨拶とさせていただきます。

- 4 自己紹介（各委員、事務局、各係長）
- 5 教育委員会事務局組織と事務分掌について（課長）
- 6 社会教育委員について（課長）
＜質疑・意見等なし＞
- 7 正副会長選出（課長）
- 8 会議事項（進行：会長）

（1）生涯学習関係主要事業の概要について（課長）

＜質疑＞

委員：成人式のところで、成人年齢が18歳になったこともあり、18歳にするかどうかという話もあったが、他地区の状況を見ると、成人式は20歳で行うところが非常に多いように思う。伊那市としてはどのように検討されているか確認したい。

課長：成人式は、庁内の検討委員会を組織し、そこで、対象年齢や、開催方法、開催時期について検討している。そうした中で、この4月1日から改正民法により18歳以上が成人となることに伴い、対象年齢について、伊那市は20歳を対象としていくことで決めさせていただいた。開催時期や内容については引き続き検討をしていくため、ご意見をいただくことも出てくると思う。よろしくお願ひしたい。名称については、現在、『成人を祝う集い』という仮称で呼んでいる。

- （2）生涯学習関係行事日程について（係長）
- （3）令和4年度社会教育委員の取組について（係長）

- ・イベント参加報告について
- ・社会教育委員関係行事日程について
- ・いいところ10選について
- ・学区別担当者について
- ・伊那市生涯学習基本構想進行管理について

＜質疑・意見なし＞

（4）イベント等参加報告（各委員から報告）

- ・第2回安全安心な移動を考えるオープン報告会
- ・ひな人形展

（5）その他

- 9 閉会（副会長）

☆いーなチャンネル収録